

運営方針の項目		具体的取組等	計画目標	⇒	年間見込	備考
経営課題 1		【区民の声集約プロセスの強化】				
戦 略	－ 1	区民の声の区政への反映				
具体的取組	-1	区政会議の開催と意見・評価の反映	開催回数	3回	⇒ 2回	1回目7月実施 2回目12月実施予定
	-2	区民モニター(区政評価員)の活用	実施回数	3回	⇒ 3回	1回目8月実施(事業周知度と今後の方向性)、2回目11月実施(運営方針の評価) 3回目12月市民局で実施予定(区役所格付け)
	-3	あなたの声をつなげ隊による区民意見の聴取	集約テーマ	2テーマ以上	⇒ 7テーマ	子育て情報アプリ(482件)、天王寺区政(448件)、公園利用(98件)、防犯・防災・地域福祉・健康(281件)、人材育成・子育て支援(233件)、地域社会・コミュニティづくり(209件)、地域活動参加に対する意識調査(250件)
			直接対話件数	2,000件	⇒ 2,001件	
	-4	様々な広報媒体を活用した区長による情報発信	広報紙新規配架先	25ヶ所	⇒ 44ヶ所	薬局、マンション、子育て応援カフェ
戦 略	－ 2	区民に身近な総合行政の拠点、安心・安全を担う総合拠点としての区役所づくり				
具体的取組	-1	総合窓口機能の充実、安心・安全の拠点づくりの推進	行政連絡調整会議	4回	⇒ 1回	平成28年2月開催予定
			防災・避難訓練	1回	⇒ 1回	9月実施
戦 略	－ 3	改革を担い支える職員づくり、人材マネジメント				
具体的取組	-1	職員づくり、人材マネジメントにかかる基本方針に沿った取組みの推進	職員塾開催	4回以上	⇒ 5回	8月、9月それぞれ1回実施、平成28年1月に2回、2月に1回実施予定
	-2	快適に利用できる区役所の追求	設備改修	随時	⇒ 随時	・各階のフロアカラーを多用した庁舎案内表示を設置 ・エレベータ内に防災キャビネットチェアーを設置 など
経営課題 2		【「日本一の文教『都市』」をめざした人材育成の取組と海外人材の活用】				
戦 略	－ 1	地域の未来を担う人材の育成				
具体的取組	-1	社会教育機会の充実	参加者数	10人	⇒ 14人	中高生インターンシップ 7月から8月にかけて実施
	-2	子どもの将来のための投資の促進	申請率	80%	⇒ 97%	子育てスタート応援券 申請率:97%(11月末)
	-3	子育て関連情報発信の充実	ダウンロード件数	1,000件以上	⇒ 1,300件	子育て情報発信アプリ「ぎゅっと！」 ダウンロード件数:運用開始から1,324件、本年度819件(11月末)
	-4	保育サービスの充実	保育所開設	随時	⇒ 随時	(仮称)上本町げんき学園【定員:90人】(平成28年2月開園予定) ポピンズナーサリースクール天王寺(仮称)【定員:80人】(平成28年4月開園予定)
	-5	英語による即興型ディベートスクール事業	実施回数	中高生とも 12回	⇒ 中高生とも 12回	9月から中学生7回実施(全12回)、高校生7回実施(全12回)
	-6	スポーツを通じた人材の育成	指導回数	12回程度	⇒ 10回	レジェンド・イン・ハイスクール 4月から9回実施(高校生8回実施、中学生1回)、平成28年3月1回(高校生)実施予定 また、特別編として区民の方々に向けて、12月に小宮山悟氏による講演会を実施予定

平成27年度11月末現在 運営方針振り返りの状況

運営方針の項目		具体的取組等	計画目標	⇒	年間見込	備	考
経営課題 3		【お年寄り1人1人の命を守り抜く地域福祉】					
戦 略	－ 1	高齢者見守り体制の構築					
具体的取組	-1	独居高齢者等見守りサポーター事業	見守り希望者 月1回程度訪問	約200世帯	⇒	230世帯	継続実施
	-2	地域における要援護者の見守りネットワーク強化事業	要援護者名簿 への同意	600人以上	⇒	600人	順次、同意確認の意向を調査
	-3	福祉現場ニーズの集約	事業改善に 資するアンケート	1回	⇒	1回	3月実施予定
	-4	下寺町地域高齢者・障がい者等向けの移動支援サービスの提供	制度創設	創設	⇒	創設	7月から運用開始
経営課題 4		【より多くの人の「災害対策リテラシー」を向上する事業の追求】					
戦 略	－ 1	減災のための取組の強化（事前の備え）					
具体的取組	-1	区民巻き込みオペレーションの展開	講座回数	12回以上	⇒	20回	11月末までに15回実施
	-2	災害対策情報の発信	広報紙での特集	1回	⇒	1回	8月号で防災特集を掲載
	-3	家具転倒防止器具取付事業	取付世帯	200世帯	⇒	100世帯	11月末現在36世帯 一定利用が進み、申請件数が年々低下しているため、特定世帯向けの器具取付から、広く区民 全体向けの啓発へと事業を再構築
	-4	地域防災計画の策定	策定地域数	3地域	⇒	3地域	大江、聖和、生魂で計画を策定中、平成28年3月概要版を戸別配付予定
戦 略	－ 2	減災のための取組の強化（被災後の備え）					
具体的取組	-1	自宅等での被災生活の支援	備蓄物資空白地 帯での備蓄拠点 の開拓	1ヶ所	⇒	1ヶ所	11月マンション（1棟）にて配備
	-2	防災拠点の充実	備蓄品の充実	20ヶ所	⇒	20ヶ所	12月実施予定
	-3	避難行動要支援者支援体制の構築	支援体制の構築	3地域	⇒	3地域	11月3地域で構築
戦 略	－ 3	こどもの安全安心の確保					
具体的取組	-1	こどもが被害に遭わないための取組	防犯カメラの 設置	30台	⇒	30台	平成28年2月までに30台設置予定。
戦 略	－ 4	だれもが安全で安心して通行できる道路の確保					
具体的取組	-1	迷惑駐輪防止および自転車マナー啓発の取組	駅での啓発	3駅	⇒	2駅	寺田町駅2回（5月、11月）、桃谷駅2回（6月、10月）実施 本年度中に、天王寺駅周辺で駐輪場を整備（約40台）予定

平成27年度11月末現在 運営方針振り返りの状況

運営方針の項目		具体的取組等	計画目標 ⇒ 年間見込	備 考
経営課題 5		【戦略的なシティ・プロモーションの推進】		
戦 略	－ 1	天王寺のまちのブランド力の強化		
具体的取組	-1	真田幸村博の開催に向けた取組	各種イベントの開催 2回 ⇒ 2回	5月 真田丸復元ジオラマ制作、夏の陣コアイベント(上本町周辺)開催 10月 ファイナルイベント(天王寺公園)開催
	-2	天王寺区シティ・プロモーション事業	顕彰碑の設置等 適時 ⇒ 適時	大阪明星学園の敷地に「真田丸顕彰碑」を設置(平成28年1月予定) 幸村関連の史跡スポットをつなぐ案内ロードサインを整備(平成28年3月予定) など
戦 略	－ 2	天王寺のまちのブランド力の強化		
具体的取組	-1	起業を志す優れた人材の支援・誘致	ビジネスプランコンテスト 1回 ⇒ 1回	平成28年3月実施予定
経営課題 6		【大きな公共を担う活力ある地域社会づくり】		
戦 略	－ 1	豊かなコミュニティの実現		
具体的取組	-1	人と人とのつながりづくりの促進	活動紹介 随時 ⇒ 随時	区の広報紙、区ホームページにより紹介
戦 略	－ 2	多様な主体の協働(マルチパートナーシップ)の実現		
具体的取組	-1	地域活動協議会を核とした自律した地域運営の支援	地域活動紹介 9地域 ⇒ 8地域	公金の使途について公表済み(平成26年度分) 情報発信の取組みの支援 実施中
	-2	校区等地域を越えた多様な主体のネットワーク拡充の支援	活動紹介 3件 ⇒ 3件	区のホームページで紹介(平成28年2月予定)
戦 略	－ 3	地域資源の循環		
具体的取組	-1	地域資源が活用されやすい仕組みづくり	地域資源紹介 随時 ⇒ 随時	区のホームページで紹介(平成28年2月予定)
	-2	地域資源の循環による継続的な地域活動の促進	情報交換会実施 1回 ⇒ 1回	平成28年3月実施予定
	-3	本市事務事業の社会的ビジネス化の推進	実施数 5件 ⇒ 5件	6月から寺田町グラウンドで清掃・除草業務を開始(合計5件)
戦 略	－ 4	地域公共人材の充実と中間支援機能の充実		
具体的取組	-1	地域公共人材の充実と活用の促進	企画の事業化 2件 ⇒ 2件	地域重要課題解決担い手発掘事業 実施中
	-2	中間支援組織の活用	活動支援 9地域 ⇒ 9地域	各地域活動協議会の具体的活動の支援 実施中